

第19回 北陸PEG・在宅栄養研究会のご案内

当番世話人 みらい病院 毛利 郁朗

謹啓

皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
この度、大分県厚生連しおはま診療所 院長 今里 真 先生を特別講師にお招きし、以下要領にて「第19回北陸PEG・在宅栄養研究会」を開催致します。万障お繰り合わせのうえ、ご来場くださいますようお願い申し上げます。

謹白

本研究会は日本静脈経腸栄養学会の認定する研究会として、NST専門療法士資格に必要な単位を2単位取得できます。

日時 : 平成 29 年 10 月 28 日(土) 15:00~18:00
場所 : 石川県地場産業振興センター 本館 3 階 第 5 研修室
石川県金沢市鞍月2丁目1番地 (TEL:076-268-2010)
会費 : 医師 1,000 円、メディカルスタッフ 500 円

《プログラム》

開会の辞 15:00~15:05 当番世話人 みらい病院 毛利 郁朗 先生

話題提供 15:05~15:20 経腸栄養剤の最新の話 株式会社大塚製薬工場

1.一般演題 15:20~16:40 (7演題) 発表7分、討論3分

//////////////////////////////////////休憩10分//////////////////////////////////////

2.特別講演 16:50~18:00 座長 みらい病院 毛利 郁朗 先生

「先進国の胃瘻は、障害者の尊厳と
QOLを奪還している」

大分県厚生連しおはま診療所 院長 今里 真 先生

1. 一般演題 15:20~16:40

発表7分、討論3分

【テーマⅠ：在宅医療】

座長：藤ヶ丘クリニック 藤岡 照裕 先生

演題 1. EXCEL を活用した地域連携栄養管理パスおよび在宅経口栄養簡易計算表の開発

福井 NST 研究会¹⁾ 新家歯科医院²⁾ 福井大学医学部³⁾ 福井県立病院⁴⁾
○新家 信行¹⁾²⁾ 片山 寛次¹⁾³⁾ 栗山 とよ子¹⁾⁴⁾

演題 2. 軟口蓋腫瘍術後の在宅患者(胃瘻造設前と後)から得た教訓と課題

小川医院認定栄養ケアセンター¹⁾ 金沢在宅 NST 経口摂取相談会²⁾
○手塚 波子¹⁾²⁾ 熊走一郎²⁾ 松原 五郎²⁾ 加藤 寿子¹⁾²⁾ 小川 滋彦¹⁾²⁾

演題 3. 在宅医療における薬剤師の取り組み -病態別のアセスメント作成-

(株)スパーテル医薬品情報室¹⁾ てまり西泉薬局²⁾ てまり古府薬局³⁾ てまり薬局⁴⁾
(株)スパーテル⁵⁾

○杉田 尚寛¹⁾ 川口 春菜²⁾ 山口 弘美²⁾ 庄源 民湖³⁾ 藤田 由⁴⁾ 西 美佐⁴⁾
安田 圭子⁵⁾ 橋本 昌子⁵⁾

【テーマⅡ：胃瘻管理と経口摂取】

座長：公立松任石川中央病院 石井 要 先生

演題 4. 胃瘻周囲炎に、胃瘻投与にて帰耆建中湯を投与し、栄養状態が良い症例では有効であった

みらい病院 内科¹⁾ 看護部²⁾ 薬剤部³⁾ 栄養部⁴⁾ 金沢大学 漢方医学科⁵⁾
千里中央前クリニック漢方医学センター⁶⁾

○前山 美千代¹⁾ 柴田 典子²⁾ 上村 秀昌³⁾ 久田 一美⁴⁾ 竹村 修¹⁾ 毛利 郁朗¹⁾
有光 潤介⁵⁾⁶⁾ 小川 恵子⁵⁾

演題 5. 経鼻栄養チューブによるハイネイゲルの使用経験

小松市民病院 NST

○後藤 善則 高原 優子 飛田 好美 中平 順子 中川 明子 北中 元博
田中 祥子 黒崎 英里 田中 美恵子 彦野 小百合

演題 6. 経口摂取を目的とした戦略的胃瘻造設の一例

芳珠記念病院 栄養管理室¹⁾ リハビリテーションセンター²⁾ 歯科口腔外科³⁾
看護局⁴⁾ 薬剤部⁵⁾ リハビリテーション科⁶⁾

○坂下 理香¹⁾ 山口 悠輔²⁾ 小坂 佳世³⁾ 西村 五月⁴⁾ 中川 貴史⁵⁾ 上田 佳史⁶⁾
西出 直人³⁾

-交通アクセス-

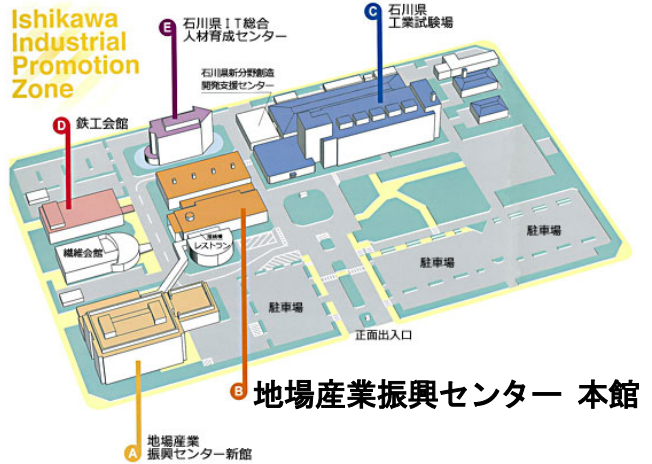
石川県地場産業振興センター

■交通のご案内

●金沢駅から当センターまで約 4Km

タクシー JR 金沢駅金沢港口(西口)から 約 10 分

北鉄バス JR 金沢駅金沢港口(西口)から 約 20 分
6 番乗り場から「工業試験場」または「消費生活支援センター」行き
に乗車「工業試験場」下車



共催: 北陸 PEG・在宅栄養研究会 株式会社大塚製薬工場 イーエヌ大塚製薬株式会社
後援: PEG・在宅医療研究会